

北海道の印刷

8

第831号

2025年8月10日発行

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

北海道の難読地名

愛冠

難読レベル

★★★★☆☆

愛冠岬の眺望（厚岸郡厚岸町愛冠）

CONTENTS

3～5 令和7年度上期北海道地区印刷協議会開催される

6 HOPE2025開催のご案内

7・8 HOPE2025セミナーのご案内

9 HOPE2025会場案内図

10・11 HOPE2025出展機器のご案内

12・13 全日本印刷工業組合連合会創立70周年記念行事のご案内

13 業界のうごき

14 全印工連生命共済ライフピアのご案内

15～18 暑中見舞名刺交歓

北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組む印刷会社が製作した印刷物です。

CSRはボランティアでなく経営戦略

令和7年度上期北海道地区印刷協議会総括会議

令和7年度上期北海道地区印刷協議会が、6月27日午後2時から、札幌市中央区の札幌パークホテルで、全印工連から瀬田章弘会長、酒井良輔副会長、田畠義之常務理事、抜井諒一事務局次長と組合員ならびに賛助会員約40人が出席して全体会議、委員会、総括会議、情報交流会を行い、価値協創を実現するための各種事業への理解を深め、組合加入メリットを追求した。

総括会議における各委員会発表・官公需対策委員会のうごき・理事長総括・全印工連感想所見の概要を紹介する。
(前号よりつづく)

組織活性化委員会 植平有治委員長



組合員加入の促進は、毎年のことであるがなかなか進まない。北海道も昨年度7社減った。これをどうしたらくい止められるか。減少率を0%に近づけたい思いは皆さん同じであるが、なかなか実行ができない。1つの案として脱退した会社体験入学のような制度を作ってもよいのではないかと。1年間体験してもらって組合の良いところを再確認してもらってはという意見があった。共済制度加入促進キャンペーンの促進は、生命共済制度加入率32%の達成に向けて頑張る

ということである。現在30%であるが2%の壁はなかなか厚いが努力する。ライフピアの支払い事例のチラシなどを活用しながら、1人ずつ説明を加え、加入社の体験なども話してもらい進めていきたい。新しい共済制度の検討は、サイバーリスク保険は時代に合った制度であるので、進めてほしいと意見が一致した。J-CONNECTの周知は、大都会ではよいツールであると思うが、北海道では難しい面もあると考えられるが、完成したら検討していく。事業承継支援センターの周知・活用は、知らない人がまだまだ多いので周知していく。

経営革新マーケティング委員会 大和繁樹委員長



AI研究PTの案内FAXが行っていると思うが、AIは当然この先必要になってくるので、全国から公募しており現在約50社の応募がある。一緒にAIの研究をしたいという会社は申し込んでPTに参加してほしい。ローカルゼブラについては、札幌圏、大都市圏ではまいちピンとこない話であるが、丸瀬布印刷では地域の祭りに参加してビジネスにつなげている話がありローカルゼブラの走りであると思う。引き続き、事例収集は続けていく。勝ち残り合宿ゼミの視察企業の推薦については話の上手な社長がいて立派な仕事を

している会社としてプリプレス・センターの藤田社長に声が掛けられた場合はお願いしたい。ローカルゼブラはこれからも皆さんの意見をまとめていろいろと研究していかなければならない事業が続くので引き続き協力をお願いしたい。

教育研修委員会 齊藤満生委員長



印刷営業研修会、DTP技能検定の受講・受検を依頼した。北印工組教育研修委員会主催で10月17日(金)15:30から営業マン向けの生成AI研修会を開催する。経営者・幹部社員向けは過去に開催したが、営業マン向けは開催したことがない。会場はリコージャパンの会議室を借りて行う。組合員同士の横のつながりを強くするため懇親会も併せて行う。各社の営業の方をたくさん出していただき勉強して、交流を深めていただければと思う。

サステナビリティ・CSR委員会 岡部信吾委員長



サステナビリティ経営の推進で、7月22日にCSRについてのセミナー、8月8日にMUDについてのセミナーが開催されるので参加いただきたい。政府調達

の要件にGP工場と環境推進工場が入った。政府機関の入札では既に条件に入ってきているので取得を検討いただきたい。CSR認定制度は、北海道は6社であるが、過去取得していた会社が2社あり、復活に挑戦したいという話があった。北海道のワンスター取得目標が2社なので、よろしくをお願いしたい。CSRと環境はセットで進めていかないとならない。マネジメントシステムは他人の評価が大事になってくる。定量化してどれだけ削減するかを明確にしていかなければならない。サステナビリティは入口であり、それを通じて社員の意識改革、営業的な戦略に落とし込んでいくことが重要である。CSR取得企業を対象に全印工連がCSRレポート作成セミナーを行っており結構需要がある。CSRはエルボシ等、他の認証制度とプラスすると受注・プロポーザルに有利になる。

青年部委員会 下國延彦委員長



今期の活動内容の報告と酒井副会長から知多印刷の新規事業や業態変革の取り組みを聞いた。今期の全青協は変態をテーマに掲げ、1年目は地域変態計画～アトツギベンチャーが未来を変える～として、跡継ぎの多い印刷業界において先代から受け継いだ価値を時代に合わせてアップデートすべく自分が熱く取り組める変態から始めて地域の課題と掛け合わせ新規事業や業態変革を成し遂げアトツギベンチャーとなるというコンテンツを展開してきた。2年目となる今年度は全国から集まった副議長が自らアトツギベンチャーとなるべく実践した過程や結果を余すことなく報告し、自分たちも実践したいという参加者同士でのディスカッションを計画している。今年度は敢えてブロックという概念を取り払い、東京・大阪・福岡の3箇

所のみでブロック協議会を開催する。第1回が9月6日に大阪で、第2回が10月4日に福岡で、第3回が11月8日に東京で開催される。これまでのように自分の地域でのブロック協議会に参加するのではなく、3箇所で開催されるどの協議会でも都合のよいところに自由に参加できる。とは言っても知らない人ばかりのなかに参加するのが不安の人もいるので、北海道は10月4日の福岡ブロックに参加することにした。熱い思いをもった全国のアトツギベンチャーが参加するので、どのように実践しているのか、こんな課題をどのように乗り越えているのか、超実践的なディスカッションをオープンに繰り広げる。ブロック協議会は青年部だけでなく親会の方も参加できる。新規事業や業界変革に悩んでいるのであれば一緒に壁を突破して行くきっかけにしてほしい。

官公対策委員会のうごき・理事長総括 岸昌洋理事長

官公需がかなりドラスティックに変わっている。うちの会社は官公需がないから関係ないという方がいるが、長い歴史のかなで、官がやれば必ず民もやる。民間の取引にも下りてくる。1社だけでなく全体がそうだということで聞いてほしい。地方自治法の施行令の一部改正で、今年4月1日に少額随意契約の基準額が大幅に値上げされた。

経済産業省から各都道府県の商工担当課長あてに①適正な予定価格の作成、②最低制限価格制度や低入札価格調査制度の導入、③入札参加資格における地域要件の導入、④印刷事業者が製作する知的財産

や印刷データの知的財産価値に配慮した取り扱い。⑤コンテンツ版バイドール契約の入札に関する文書が発せられた。この後、総務省から各都道府県の財務担当宛てに同様の文書が発せられる予定になっている。瀬田会長が霞が関、国会に働きかけた結果である。何もしないで天から下りてきたものではないので各地域で活用してほしい。

アドバイセンスプログラムは、日本で一番安価である。今年切り替えになる。新しい機能はもちろん、上手に活用いただきたい。

全印工連感想所見 瀬田章弘会長

官公需、民間取引はまだまだ不合理な取引が横行しているので、何とか改善していきたいと全印工連で頑張っている。総務省・経産省から各担当部署に文書が出るので、タイミングをずらさずに全印工連の文書を持って各自治体に行っていただきたい。大事なことは首長を押さえることだと思う。日頃の皆さんの付き合いが大事になる。知事・市長・町長と密接に関係性を持っていただいて一緒になって地域経済を改善しようと取り組んでいただきたい。そのうえで大事になるのは、1丁目1番地がCSRの認証である。CSRは何がもうかるのという話をよく聞くが、今、品質・価格・納期は行くところまで行ったので、何処に出してもほとんど変わらない。お客さんがどういったところで差別化するかというと、良い会社と取引したいという機運が高まっている。うちの会社は良い会社と言ってもお手盛りになるので、認証制度を受けている、制度によって社員も成長し、会社のなかにしっかりしたガバナンスが効いているということに使ってほしい。

各自治体に入札制度を改善してもらうため我々も動くが、地域の皆さんがきちんとしたCSR経営をされていることが強みになる。地域も良くなる、働いている社員も良くなる、取引先も良くなる、そして各社も良くなる。このためにCSRを行っているということが大事になる。これが錦の御旗になるので、CSRはボランティアでなく、経営戦略である。

そういう意味で一緒に勉強して取り組んでほしい。皆さんの会社を強くする、社員の成長につながる制度である。環境も全く同じである。

HOPE2025のご案内

出展45社71小間・セミナー8セッション

9月3日(水)・4日(木)／アクセスサッポロで開催

HOPE実行委員会（北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合）は、HOPE（HOKKAIDO PRINT EXPO）2025を開催する。

印刷産業を巡る環境は、少子化と急速な高齢化などの社会経済の構造的な課題、エネルギー・原材料価格の高騰、人手不足への対応などが強いられ、依然として厳しい状況が続いており、加えて価格転嫁対策、脱炭素への取り組み、DXや働き方改革の推進などの課題も山積している。

このような未曾有の転換期の渦中にあり、印刷企業が持続的な発展を遂げるためには、過去の延長線から脱却した新しい印刷産業へのリ・デザインが求められている。

そのためには、ハードとソフトの両方に着目をして、新しい目線で印刷産業を捉え、印刷産業が発展を遂げられるようにしていかなければならない。

さらに、デジタル・AI技術等の急速な進展により、社会における情報の多様化が加速し、文化と情報コミュニケーションの担い手である印刷産業の果たす役割と責任は一層重要になり、社会や人々から求められる期待も日増しに大きくなっている。

このような状況を踏まえ、第9回となる今年の「HOPE2025」は、出展者の皆さんと来場者の皆さんがコミュニケーションを図り、各社が新たな価値を見出し、新しいかたちのビジネスを展開し、発展を続けられるよう開催準備を進めている。

本年も、9月3日(水)・4日(木)の平日の2日間に、札幌市白石区のアクセスサッポロで、「DXで印刷価値創出～高付加価値コミュニケーションサービス産業～」をテーマに開催する。

HOPE2025は、過去8回の反省点を踏まえ、さらに工夫を凝らし、情報発信と学びの場として、より有効に活用できるように努める。

情報発信の場としての展示会では、45社の皆さまから、印刷産業として勝の残るための最新の機器・技術・サービス・情報等が紹介される。

学びの場としてのセミナーでは、実行委員会主催のパネルディスカッションとテクニカルセミナー、6社の出講による6セミナーの計8セミナーを構築し、経営・営業・技術・サービス・情報等について広く勉強の機会が用意されている。



主催

HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合
北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合
北海道製本工業組合
北海道フォーム印刷工業会
北海道紙器段ボール箱工業組合

後援

経済産業省北海道経済産業局／北海道／札幌市
北海道中小企業団体中央会／札幌商工会議所
一般社団法人北海道中小企業家同友会
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会

協賛

株式会社印刷出版研究所
ニュープリンティング株式会社
印刷タイムス株式会社

会期

令和7年9月3日(水)、4日(木)
10:00～17:00(4日は16:00終了)

会場

アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4丁目3番55号）
展示会：Dホール
セミナー：小展示場・レセプションホール

交通機関

公共交通機関利用の場合は、地下鉄東西線「大谷地駅」またはJR函館本線「厚別駅」が最寄り駅になる。
車で来場の場合は、無料駐車場が利用できる。

展示会出展社

45社／71小間

展示会出展機器

印刷機械、プリプレス機器、製本機器、情報機器、加工機械等総合印刷機器、各種ソフトウェア、印刷製品等

セミナー

パネルディスカッション・テクニカルセミナー・
出展社企画セミナー（6セッション）
合計8セッション

HOPE2025 セミナー／第1日——9月3日水

[会場] A：小展示場(1階) B：レセプションホール(2階)

受講料：無料

10:30~12:00	HOPE実行委員会	会場：A／パネルディスカッション／定員：50人
テーマ：印刷革新会がひらく未来への扉 ～ DXの道はひとつづくりに続く ～ 《パネリスト》 株式会社クイックス 代表取締役社長 岡 本 泰 氏 リコージャパン株式会社 佐川印刷株式会社 代表取締役社長 佐 川 正 純 氏 PP事業部 ソリューション技術営業室 室長 佐 藤 幸 一 氏 株式会社J SPIRITS 代表取締役 地代所 伸治氏 《ファシリテーター》 ホリゾン・ジャパン株式会社 代表取締役社長 宮 崎 進 氏 ニュープリンティング株式会社 専務取締役 菅 野 孝 市 氏		
働く人たちが幸せを感じ、いきいきとする魅力ある印刷業界へ。 印刷革新会は、印刷会社とメーカーが協力し、デジタル技術を通じた経営変革を目指しています。 その成果は業務の効率化や付加価値の向上に表れていますが、最も大きな果実は人材の成長。 本セッションでは、印刷会社2社とメーカー3社が登壇し、DX推進による人材配置の最適化や育成の取り組み、協業の必要性などについて議論を交わします。 印刷業界の次なるステージを皆さんとともに考えたいと思います。		

12:30~13:30	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	会場：B／セミナー番号：①／定員：40人
テーマ：もう他人事ではない、印刷業にも迫りくるサイバー攻撃 ～ サイバー攻撃の現状と求められる対策とは ～ 《講師》 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 ソリューション事業推進本部 主席 村 佐 忠 則 氏		
セキュリティ脅威が複雑化、巧妙化する昨今、何を、どこから取り組めばよいのか、アプローチに悩みをお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。 本セミナーでは、印刷業界で実際に発生した事例をもとに、事業に与える影響と取るべきセキュリティ対策をわかりやすくご紹介いたします。		

13:45~14:45	リコージャパン株式会社	会場：A／セミナー番号：②／定員：50人
テーマ：「リスク認識」から始まる「セキュリティ対策評価制度（格付）」への備え 《講師》 リコージャパン株式会社 人事・コーポレート本部 人材開発センター能力開発企画室 情報セキュリティコンサルティンググループ リーダー 芦田 隆太郎 氏		
2024年、経済産業省は、中小企業を含めたサプライチェーン全体のセキュリティ対策底上げを目的として、「セキュリティ対策評価制度（通称：格付）」の構築を発表しました。 私たちは、この制度がなぜ必要なのか？どんな内容なのか？を理解し、また、自組織は、どこを目指すのか？どんな対策を進める必要があるのか？を決めていかなければなりません。 そもそも「リスクとは？」「情報セキュリティとは？」という基本を踏まえ、対策を計画し、制度施行に備える「考え方」をご紹介いたします。		

15:00~16:00	株式会社 J SPIRITS	会場：B／セミナー番号：③／定員：40人
テーマ：データ活用でDXの具現化 MISが実現するDXの最前線 《講師》 株式会社 J SPIRITS 営業部 取締役営業本部長 竹 井 聖 浩 氏		
企業が競争力を維持・向上させる上で不可欠となっているDX。 今回のセミナーでは、身近な事にフォーカスし、的を絞ったDXのポイントをご紹介します。 また、MISの進化がビジネスモデルの変革、社員の意識向上、そしてデータ駆逐型意思決定をどのように加速させているのか、DX化に近づくための具体的な事例を交えながらご紹介いたします。		

HOPE2025 セミナー／第2日 ― 9月4日(木)

[会場] A：小展示場(1階) B：レセプションホール(2階)

受講料：無料

10:30~12:00	HOPE実行委員会	会場：A／テクニカルセミナー／定員：50人
テーマ：クリエイティブ業務を加速！生成AIの〴〵現在地。		
《講師》 スタジオねこやなぎ 代表 大須賀 淳氏		
あらゆる分野で最大のトピックとなっている「生成AI」は、クリエイティブ系業務の効率も劇的に加速させます。 このセミナーでは、Adobe系ツールを中心に、ビジュアルそのものの生成・加工から、その他様々なツールを駆使したあらゆる効率化、高品質化のテクニックをご紹介します。 2025年の今現在、生成AIは「どこまで」来ているのか？業務に即活用できる、リアルな観点からお届けします。		

12:30~13:30	プリントネット株式会社	会場：B／セミナー番号：④／定員：40人
テーマ：ファブレス時代の印刷戦略：ネット印刷の最新活用事例		
《講師》 プリントネット株式会社 代表取締役会長兼社長 小田原 洋一氏		
弊社は1968年に小規模事業者として創業し、現在は全国に向けてネット印刷サービスを提供しております。 近年では、設備投資よりも利益に直結する手段として、多くの印刷会社様の外注パートナーとしてもご活用いただいております。 本セミナーでは、ネット印刷を活用し、ご利用者様がどのように弊社を活用して課題を解決しているかを、具体的な事例とともにご紹介いたします。		

13:45~14:45	ハイドル・フォーラム21北海道地区会	会場：A／セミナー番号：⑤／定員：50人
テーマ：「マーケットが求めるフェアトレード ～印刷会社に求められる準備～」		
《講師》 ハイドルベルグ・ジャパン株式会社 エクイップメント ソリューションズ本部 シニアマネージャー 曾 篠 靖 之氏		
コンプライアンスという言葉が社会全体で共有される概念となり、職種や業種を問わず広く「当たり前」の価値観として定着し始めています。 下請法改正（案）では、法の監視・執行体制強化が明記されていることから分かる通り、企業の信頼構築に不可欠なトピックとなりつつあります。 印刷業界の一部では、「売る側」がリスクやコストを一方的に背負う構造が続いてきました。それらに対応するための各種コストが加速度的に膨張を続ける昨今、上記改正法（案）を含むマーケットトレンドは、取引条件の改善や価格交渉力の強化につながる重要な機会でもあります。ネガティブな情報がSNS等で拡散されれば、瞬間に企業の持続可能性危機につながりかねない昨今、フェアトレードのオファーは、「買う側」にとってもアドバンテージであり、「売る側」のパートナーとしての価値を高めるチャンスでもあります。もちろん、そのためには準備が必要です。本セミナーでは、マーケットが求めるコンプライアンスと、印刷業界におけるフェアトレードに関して、具体的にご説明します。		

15:00~16:00	ホリゾン・ジャパン株式会社	会場：B／セミナー番号：⑥／定員：40人
テーマ：「人が足りない」をチャンスに変える！ ～多能工育成と自動化導入の取り組み事例～		
《講師》 ホリゾン・ジャパン株式会社 マーケティング部セールスサポート課 セクションリーダー 松 本 俊 介氏		
深刻化する人手不足をチャンスと捉え、多能工育成と自動化導入による現場力強化の取り組みを紹介します。 本セミナーでは、実際の導入事例をもとに、生産性向上や業務効率化のポイントをわかりやすく解説します。 さらに、設備導入時に活用できる補助金情報や、省力化に貢献するファクトリーオートメーション（FA）の活用事例もあわせてご紹介いたします。		

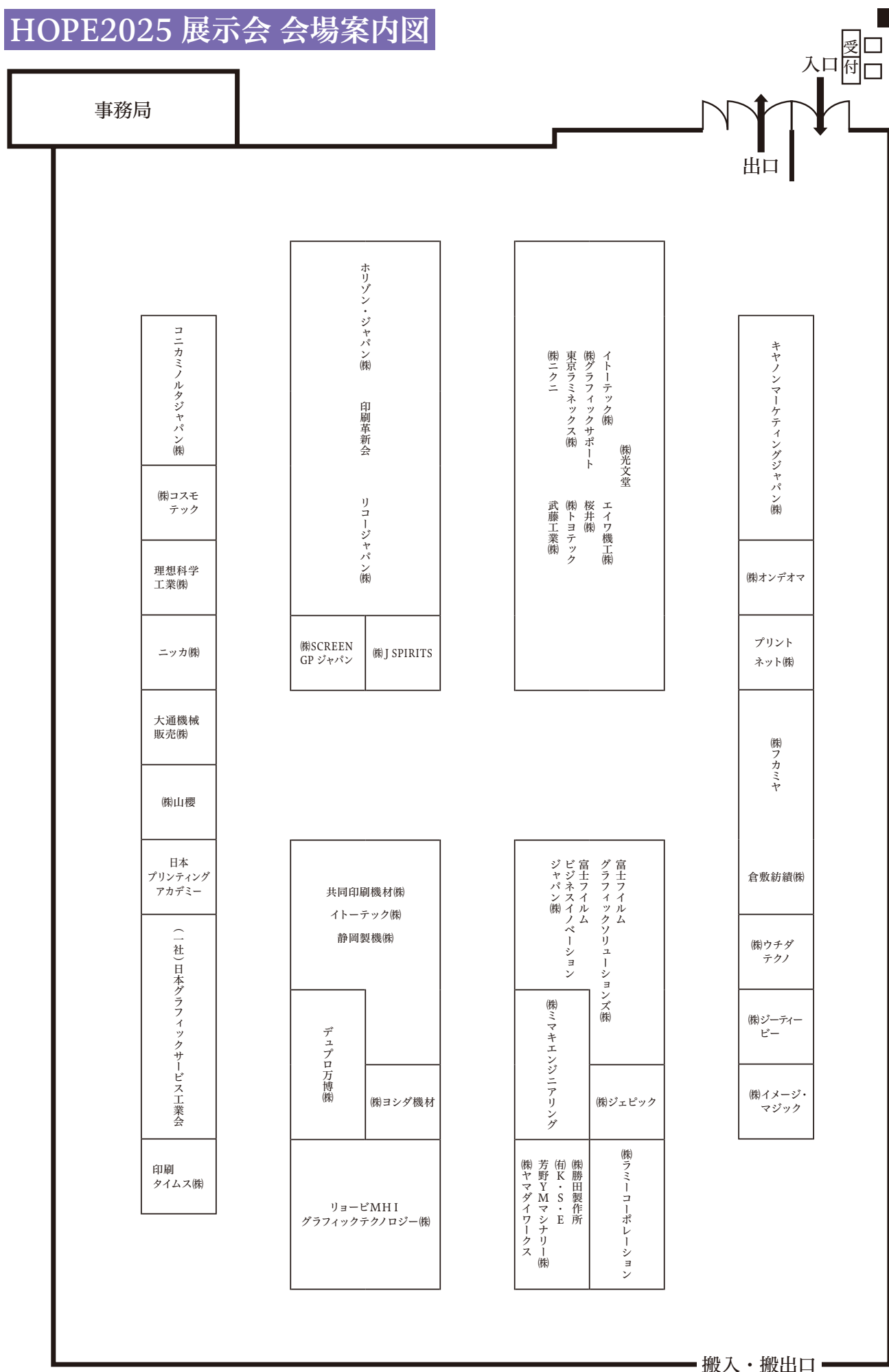
●セミナー受講申し込みは、下記よりお願いします。

 パソコンの場合	📄こちらにアクセス https://www.print.or.jp/form/hope2025form.html
--	--

 スマホの場合	📱こちらの QRコードからアクセス 
---	---

受講申込期日 令和7年8月27日(木)（ただし、申込先着順とし、定員に達し次第、申込受付を終了します。）

HOPE2025 展示会 会場案内図



HOPE2025 出展機器等のご案内

イトーテック(株)

断裁機JAC100-FC3
断裁機SC-100Z

(株)イメージマジック

商品紹介

印刷革新会

RICHO ProC7500
RICHO ProC5400
RICOH AutoColorAdjuster
HORIZON 無線綴じ機BQ-300
HORIZON 三方断裁機ICE TRIMMERHT-300
HORIZON コンプレッサー
J SPIRITS PrintSapiens

印刷タイムス(株)

商品紹介

(株)ウチダテクノ

カッタークリーサーAeroCutX
帯掛け樹テープットWX II -Pen

エイワ機工(株)

加湿器クリーンウェッター

(株)オンデオマ

◇印刷業務を助ける「JOIN」シリーズ
クラウド型バリアブル印刷データ出力システム「PICバリアブル」
名刺のための印刷物受発注システム「ASP名刺」
ポスト投函対応の「クラフト名刺ケース（発送用名刺ケース）」

(株)勝田製作所

断裁機SH290HOPJMC-7s

(有)K・S・E

製本機サポート

キヤノンマーケティングジャパン(株)

プロダクションプリンターimagePRESS V1000
ソリューション展示コーナー
サンプル展示コーナー

共同印刷機材(株)

イトーテック 断裁機JAC100-FC3
静岡製機 加湿器HSE501α、HSE302α
静岡製機 電気ヒーターWPS-30A

倉敷紡績(株)

オフセット印刷向け調色支援システムAUCOLOR-OF10
自動計量装置

(株)グラフィックサポート

ApeosPortPrint C5570PIpro
CardImpactCubu
断裁機prusfolder
名刺カッターProscut

(株)光文堂

KBD Motion Wrapping
KBD AUTO CTMワイド版
KBD Vカラー
KBDインキディスペンサー
KBDスピンミキサー
KBD ソフト関係

(株)コスモテック

ハイプレッシャー加湿器いつも
ハイプレッシャー加湿器PC-500D

コニカミノルタジャパン(株)

AccurioPress C4080

桜井(株)

レーザー加工機HAJMECLI Plus

(株)J SPIRITS

PrintSapiens

(株)ジーティービー

印刷検査装置Correct Eye SIS

(株)ジェビック

パネル展示

静岡製機(株)

加湿器HSE501α
加湿器HSE302α
電気ヒーターWPS-30A

(株)SCREEN GPジャパン

商品紹介

大通機械販売(株)

プリンター
プレス機

デュプロ万博(株)

カッタークリーサーDC-618
DMコレクターEP-230SⅡ
ページセッターDFC-100NⅡ
インクジェット複合機LM-6000
印面検査装置

東京ラミネックス(株)

全自動PPラミネーター

(株)トヨテック

卓上ラベルカッターDG350S-TT

(株)ニクニ

湿し水濾過装置エバークリーンECQ503

ニッカ(株)

小型湿し水冷却循環装置

(一社)日本グラフィックサービス工業会

印刷屋さんのお仕事展

(学法)日本プリンティンアカデミー

学校紹介

(株)フカミヤ

FUJIFILM RevoriaPressSC285S

FUJIFILM RevoriaFiowSC21サーバー

カール事務機プロスカット

富士フイルムグラフィックソリューションズ(株)

FormMagic

XMF PressReudy

キュリア

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)

Revoria PRESS EC2100S

エアーサクシオン給紙トレイC1-DSXL

インターフェイスデカラーD1

スタティックエリミネーター

スマートモニタリングゲート

大容量スタッカーA1

プリントサーバー・モニター

プリントネット(株)

商品紹介

ホリゾン・ジャパン(株)

無線綴じ機BQ-300

三方断裁機iCE TRIMMERHT-300

コンプレッサー

(株)ミマキエンジニアリング

インクジェットプリンターUJF-6092MKⅡe

カッティングマシンCG-60AR

武藤工業(株)

ValueJet VJ-628MP

(株)山櫻

封筒対応高速インクジェットプリンターYJ-10050

箔押し機HAK110

(株)ヤマダイワークス

商品紹介

(株)ヨシダ機材

商談コーナー

芳野YMマシナリリー(株)

商品紹介

(株)ラミーコーポレーション

フルオートPPラミネーターVELA DUO

フルオートカッターBEELINE CUTTER

エアーコンプレッサー（2台）

フルオートラミネーターRevo-Flex

リコージャパン(株)

RICOH ProC7500

RICOH ProC5400

RICOH AutoColorAdjuster

理想科学工業(株)

ORPHIS GL9730

RISOGRAPH SF939

リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)

商品紹介

北海道印刷工業組合**メールマガジン
配信登録受付中**

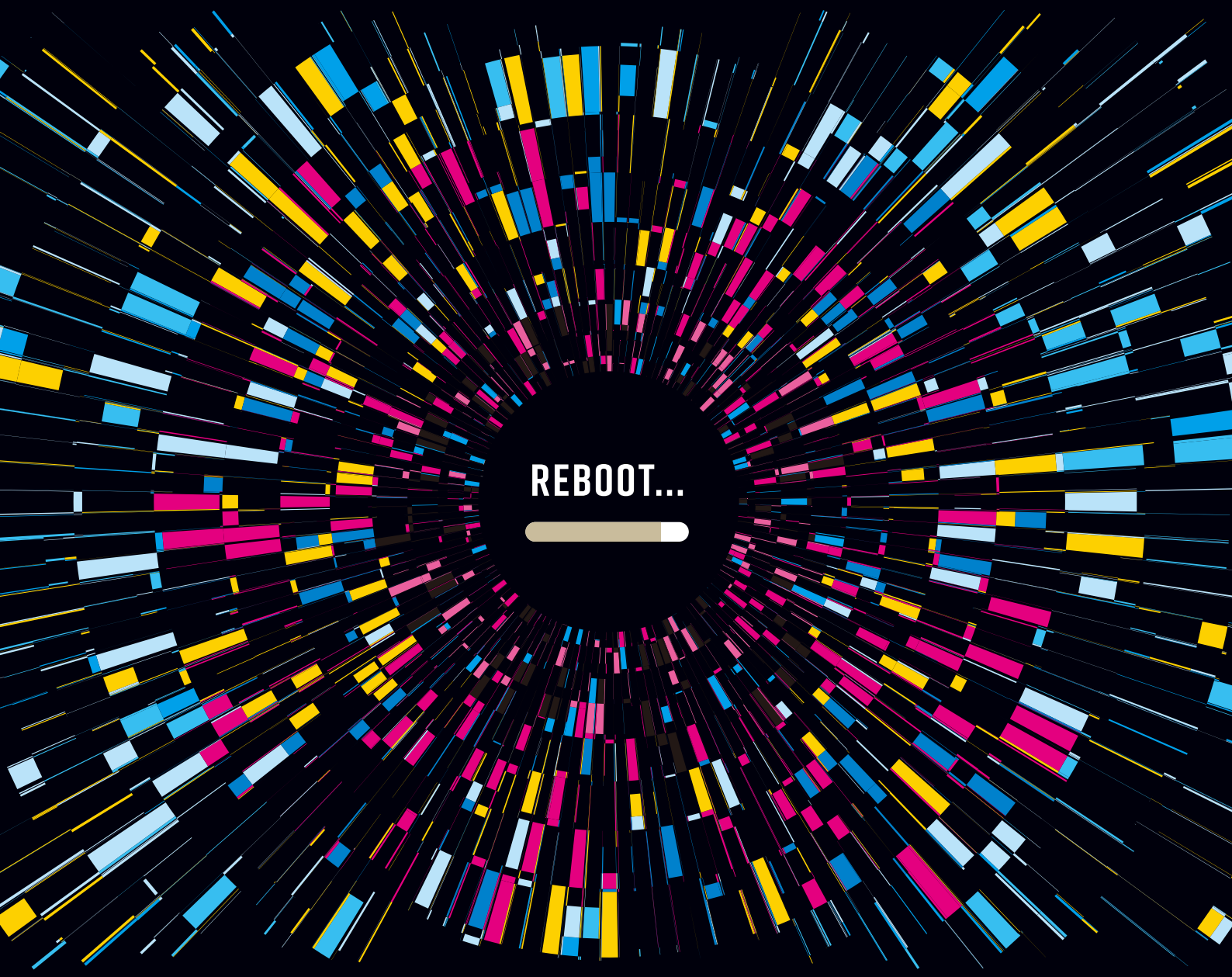
メールマガジンの配信希望は、北海道印刷工業組合のHP から申込受付を行っています。

[URL]

<https://www.print.or.jp>

70 創立70周年記念行事 TH ANNIVERSARY

ALL JAPAN FEDERATION OF PRINTING INDUSTRY ASSOCIATIONS



REBOOT...

REBOOT THE PRINT !

印刷のチカラ、再起動！

2025年10月10日(金) 14:00～19:00 東京會館 東京都千代田区丸の内3-2-1
記念式典・表彰式／記念講演：落合陽一氏(メディアアーティスト)／記念パーティー

主催：全日本印刷工業組合連合会



REBOOT THE PRINT!

印刷のデカラ、再起動!

全日本印刷工業組合連合会
創立70周年記念行事 | ご案内 |

全日本印刷工業組合連合会は、1955年（昭和30年）6月に日本印刷工業調整組合連合会を創立して以来、本年で70周年を迎えました。

来る10月10日（金）に全印工連創立70周年記念行事を開催します。

全印工連の発展・向上に対して、たゆまぬ努力を重ねてきた歴史を振り返り、これからさらに進化を遂げていくために一致団結し、決意を新たにす場にして参ります。

実りある記念行事とするために、一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

参加申込は、北海道印刷工業組合（電話011-595-8071）まで連絡ください。

日時	2025年10月10日（金）14:00～19:00
会場	東京會館 東京都千代田区丸の内3-2-1
内容	記念式典・表彰式（7階 Sakura） 14:00～15:15 記念講演会（7階 Sakura） 15:30～17:00 [講師：落合陽一氏／メディアアーティスト] 記念パーティー（3階 ローズ） 17:30～19:00
登録費	組合員：15,000円（税込み）



記念講演会

テーマ『印刷産業の近未来』

講師：落合陽一氏／メディアアーティスト



メディアアーティスト。1987年生まれ、2010年ごろより作家活動始める。境界領域における物化や変換、質量への憧憬をモチーフに作品を展開。筑波大学准教授、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）テーマ事業プロデューサー。写真集「質量への憧憬（amana・2019）」NFT作品「Re-Digitalization of Waves(foundation・2021)」など。2016年PrixArsElectronica栄誉賞、EUよりSTARTSPRIZE受賞、2019SXSWCreativeExperienceARROWAwards受賞。Apollo Magazine 40 UNDER 40 ART andTECH、Asia Digital Art Award 優秀賞、文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品多数。

業界のうごき

▶(株)北海民友新聞社社長に戸澤貴司氏

株式会社北海民友新聞社（紋別市南が丘町2丁目15番6号）は、このたび、伊藤正人社長が退任し、新しく代表取締役社長に戸澤貴司が就任した。

▶(株)リプロワーク社長に大戸英樹氏

株式会社リプロワーク（石狩市新港中央3丁目750番地3）は、このたび、武田篤社長が退任し、新しく代表取締役社長に大戸英樹氏が就任した。

▶北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合理事長に今野達則氏

北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合（札幌市中央区南2条西13丁目318番地18(株)プロセスレボ）は、このたび、酒井紀典理事長に代わって、新しく理事長に今野達則氏（有限会社クロっと工房）が就任した。

生命共済ライフピア

災害保障特約付団体定期保険

生命共済ライフピアは、全印工連組合員企業の社員様、そのご家族も幅広く加入できる保険で、共済ならではのお手頃な掛金です。本ご案内は、パンフレットとあわせてご覧ください。

過去の死亡保険金以外の支払い実例の一部

(業務外)階段を踏み外して転倒

飲食店から帰る際、店内にあるなだらかな階段を踏み外して負傷。



支払金額: 960,000円

性別・年齢	主契約
男・50才	1,000万円
掛金/月	入院日数
5,270円	64日

(業務上)バイクで転倒し負傷

会社よりバイクで帰宅途中、突然自転車に乗った青年が飛び込んできて、転倒した際に負傷。



支払金額: 22,500円

性別・年齢	主契約
男・69才	300万円
掛金/月	入院日数
4,857円	5日

(業務上)機械で指先を挟んで負傷

機械のロールを布で清掃中、ロールが回転中であつたため布とともに指先が挟まれて負傷。



支払金額: 66,000円

性別・年齢	主契約
男・31才	200万円
掛金/月	入院日数
714円	22日

(業務上)自転車で転倒し負傷

自転車で帰宅途中、バランスを崩し転倒して負傷。



支払金額: 328,500円

性別・年齢	主契約
女・51才	300万円
掛金/月	入院日数
1,461円	73日

(業務上)機械に腕が巻き込まれ負傷

工場で印刷機の清掃をしていたところ、右手を前腕まで印刷機のローラーに巻き込まれて負傷。



支払金額: 225,000円

性別・年齢	主契約
男・59才	200万円
掛金/月	入院日数
1,684円	75日

(業務外)片付け中に転倒し骨折

自宅廊下で片付け中、足を滑らして第12胸椎を圧迫骨折。



支払金額: 1,270,000円

性別・年齢	主契約
女・66才	200万円
掛金/月	入院日数
1,760円	90日 障害給付金

※支払い事例を記載したもので、共済金のお支払いを約束するものではありません。

お申込みにあたり、団体定期保険の「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)/意向確認事項/個人情報の取り扱いに関するご案内」を必ずご覧ください。

引受保険会社 事務幹事会社: 東京海上日動あんしん生命保険株式会社
 募集幹事会社: 第一生命保険株式会社
 大同生命保険株式会社・大樹生命保険株式会社・住友生命保険相互会社
 富国生命保険相互会社・日本生命保険相互会社・ジブラルタ生命保険株式会社
 (お問い合わせ先) 北海道印刷工業組合または引受保険会社担当者まで





HOPE 2025

HOKKAIDO PRINT EXPO

テーマ



展示会
×
セミナー
8セッション

で印刷価値創造

～高付加価値コミュニケーションサービス産業へ～

日時 2025年9月3日水・4日木

10:00～17:00
(4日は16:00終了)

会場 アクセスサッポロ

札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

主催:HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合／北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合

北海道製本工業組合／北海道フォーム印刷工業会／北海道紙器段ボール箱工業組合

後援:経済産業省北海道経済産業局／北海道／札幌市／北海道中小企業団体中央会／札幌商工会議所
一般社団法人北海道中小企業家同友会／一般社団法人日本グラフィックサービス工業会

協賛:株式会社印刷出版研究所／ニューブリंटینگ株式会社／印刷タイムス株式会社

詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.print.or.jp/event/hope2025.html>

北海道印刷工業組合

検索



この印刷物は、
くまの取組む
印刷会社が製作した
印刷物です。

P-00023



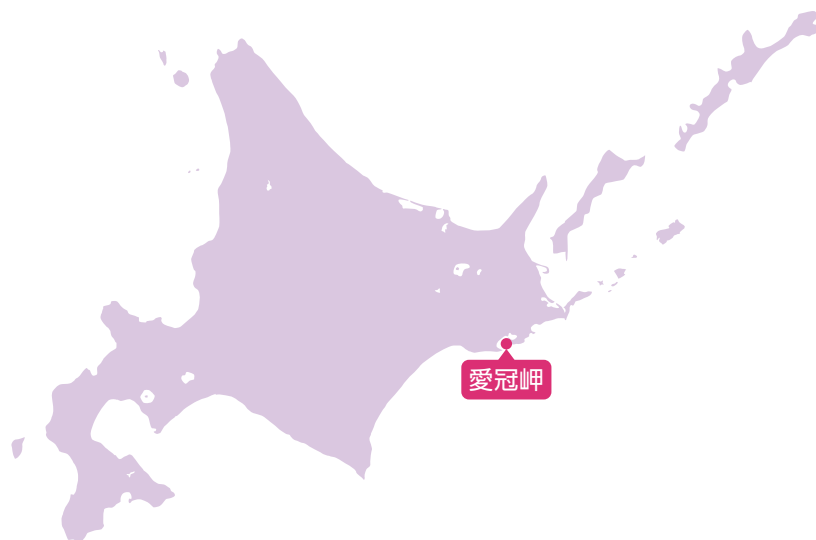
北海道の難読地名

愛冠

難読レベル

★★★★☆☆

愛冠岬の眺望（厚岸郡厚岸町愛冠）



表紙の解説
愛冠（あいかっぷ）
アイヌ語のアイカ「できない」の意。厚岸湾の東岸は断崖となっている。アイカは会話語では「不可能、できない」という意味に使われるが、地名の場合は、どこでも物凄い断崖の名である。厚岸町史も同説を書き、「アイヌ部族間の闘争の時に矢が達することができないというところからきている。」としている。
参考資料：北海道「アイヌ語地名リスト」 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ass/new_timeilist.html

難読レベル	
★★★★☆☆	道外の方でも読める
★★★★☆☆	道民のほとんどが読める
★★★★☆☆	道民の半分くらいが読める
★★★★☆☆	道民でもほとんど読めない
★★★★☆☆	地域住民以外は読めない
※難読レベルは北海道印刷工業組合独自の基準です。	